

編輯室の内外

新緑の頃を爲つた、編輯同人も天が興へて呉れた新緑氣分で天賦の役目を勤めなければならぬ、と覺悟はしてゐるものゝ二つも困つたことが起つた、夫れはお隣りの大藏省のバラック部屋を壊して二階建に

穿つた聲明書が出来る筈だと思ふから、編集部へも連絡する。併しながら新聞紙が言つてゐるやうな内情を考慮して、田中首相に抵抗せなければならなかつた會長の心裡を想つて貰ひたい、唯だ夫れだけの事を言つておく。

あても地球一地表の存する間は交通が出来  
るものと解して容易のことには起債を許さ  
なかつた、佐上氏の地方局に入りに従つて、  
是等無自覺なやり方が改められるであらう  
と言ふ、一縷の光明を望むことを得たのが  
同人の喜である、併し局には局として慣習  
的否な因襲的な思想もあるであらうが、兵  
が岡山県知事時代には交通危險防止費と言  
つたやうな苦しい名目を捨へなければ、道  
路改良費の起債が許可されなかつたやうな  
財政監督の方針は此際打破つて貰ひたい、  
其の意義を以て氏が地方局長と爲つたこさ  
を喜ぶのである（路政僧）

本號定價  
一ヶ年分  
金六圓

東京市麹町區大手町一丁目内務省内  
發行所社團法人道路改良會  
發行兼上山陸造  
編輯者

東京市小石川區久堅町一〇八  
共同印刷株式會社